

学会完結ノート

演目 シンポジウムⅢ

テーマ 研究と臨床の融合に向けた理想郷「運動主体感と理学療法から紐解く」

シンポジスト：森岡周先生・温文先生・宮脇裕先生

シンポジストが語る、運動主体感に関する最先端の知見は何か？

運動主体感を理学療法と融合させるために必要な要素は何か？

運動主体感が臨床現場で実践的な活用がなされると、どのような患者の利益となるか？

その理想郷を達成するための課題解決として、我々ができることは何か？

明日からのあなたの臨床・研究をより良いものにするために、どう行動を変えるか？